

急がれる小・中学校の耐震化工事

大垣市は東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されています。東南海地震はここ30年以内に60%の確率で発生するといわれており、そのため地震防災拠点施設（避難場所）の耐震化が急務となっています。しかし、避難場所になっている公立小中学校の耐震化率は28.9%で、岐阜県小中学校の耐震化率62.1%と比べて大幅に遅れています。

**大垣市の小・中学校
耐震化率は28.9%**

大垣市は、平成17年度中に耐震化工事計画の見直しを行い、東海・東南海複合型地震を想定し、避難所指定の見直しや遅れている小中学校の耐震化を早急に進めていくことを打ち出しました。

表1は大垣市小中学校の校舎で昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築され、改修の必要な施設です。

()の数字は改修工事予定年度ですが、計画のあるのは4校のみであり、大半はまだ予定が立っていないのが現状です。すべての工事が完了するには、総工費約170億円とも言われています。耐震化の進まない理由は財政上の問題です。



共産党、政府に「学校の耐震化に予算増」を要求

日本共産党は阪神・淡路大震災以来、学校の耐震化推進を強く求めてきました。文科省の耐震化率全国調査は、共産党議員の追及で始まったものです。10月20日には、笹田議員も岐阜県共産党議員団の政府交渉に参加し、学校の耐震化を進めるため来年度予算に反映させるよう要望しました。

表1：耐震化が必要な小・中学校（岐阜県HPより）

施設名	棟名		
	北舎	南舎	講堂
興文小学校	北舎	南舎	
東小学校	北舎	南舎	
西小学校	北舎	南舎	
南小学校	北舎	南舎	
北小学校	北舎	南舎	
日新小学校	校舎	屋内運動場	
支井小学校	北舎	南舎	
半留生小学校	北舎(18)	屋内運動場	
静里小学校	東舎	西舎	屋内運動場
岐里小学校	南舎	屋内運動場	
江東小学校	北舎	南舎	屋内運動場
川並小学校	校舎	屋内運動場	
中川小学校	北舎	南舎	屋内運動場(18)
小野小学校	北舎(17)	南舎	屋内運動場
荒崎小学校	北舎(18)	南舎	屋内運動場
赤坂小学校	北舎	南舎	屋内運動場
青基小学校	北舎	屋内運動場	
興文中学校	北舎	南舎	
東中学校	北舎	中舎	
西中学校	北舎		
南中学校	北舎		
北中学校	北舎	南舎	屋内運動場
江並中学校	北舎		
西御中学校	北舎	屋内運動場	
赤坂中学校	中舎		